

記入例

(表面)

児童手当

額改定認定請求書 額改定届

大学生(年代)の子を第3子以降
の加算算定対象に加える場合

提出年月日	※受付確認年月日
令和 . . .	令和 . . .

受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)	はぎの たろう 萩野 太郎		住所 (法人の主たる事務 所の所在地)	〒 758 - 8555 萩市大字江向510番地 電話 090 (1234) 5678	
	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	生年月日	<input checked="" type="radio"/> 昭和 平成	51・9・15	
	職業	<input checked="" type="radio"/> 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者		加入している 公的年金制度 の種類	<input checked="" type="radio"/> 厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員である場合 は括弧内に○を記入してください。 () 私立学校教職員共済 () 国家公務員共済 () 地方公務員等共済 イ. 国民年金 ウ. その他 ()	

会社にお勤めの方(厚生年金加入者)は「被用者」、
 自営業等、被用者でない国民年金加入者は「被用者等でない者」に
 ○をしてください。
 公務員の方は職場にて申請をしてください。(一部例外あり)

増 額 ・ 減 額

となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・ 別居の別	海外留学をし ている場合の 出国年月	住所	監護の 有無	生計 関係	※児童との関係 で、該当する 場合に○印
		平成 令和 . . .	同・別	令和 年 月		有・無	・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

対象の大学生年代(令和7年度の場合、平成15年4月2日~平成19年4月1日生)の子
 について記入してください。
 「同居・別居の別」および「住所」は住民票の住所を基に記入してください。
 (受給者と同居の場合は住所の記入は不要)

・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等
 (18歳になる日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)

氏名	続柄	生年月日	同居・ 別居の別	海外留学をし ている場合の 出国年月	住所	監護相当 の有無	生計費 負担 の有無
萩野 一翔	子	平成 18・5・5	同・別	令和 年 月	岡山県岡山市 〇〇区△△番地	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

増額した理由 ア. 出生 イ. その他 (児童等の増加)

減額した理由
 ア. 死亡した
 イ. 監護しなくなった
 ウ. 生計を同じくしなくなった
 エ. 生計を維持しなくなった
 オ. 日本国内に住所を有する(留学を理由とするも)
 カ. 未成年後見人でなく
 キ. 児童の兄弟等を監護

監護相当、生計費負担がいずれも「有」の場合のみ、算定対象となります。
 ※添付書類として「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要です。
 【監護相当】
 監護に相当する日常生活上の世話および必要な保護をしている ⇒ 監護相当「有」
 【生計費負担について】
 当該子が請求者の収入により日常生活の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを
 欠くと通常の生活水準を維持することが出来ない場合 ⇒ 生計費負担「有」

事由の発生した年月日 令和 ○ . ○ . ○

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定	※手当月額
	事由の発生した年月日を記入してください。 令和7年3月末で高校等を卒業の場合 ⇒ 令和7年4月1日		
		計	円

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないでください。
- ◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。